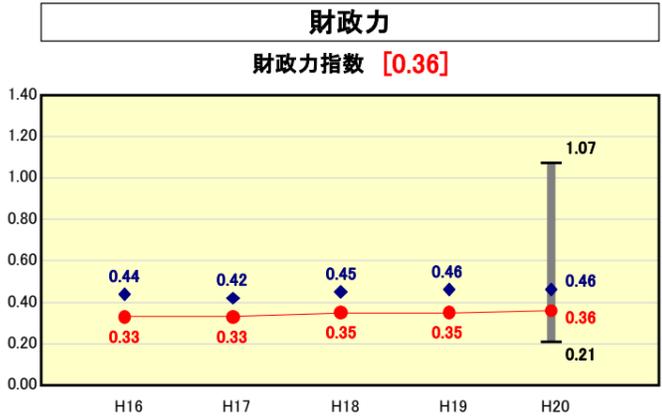


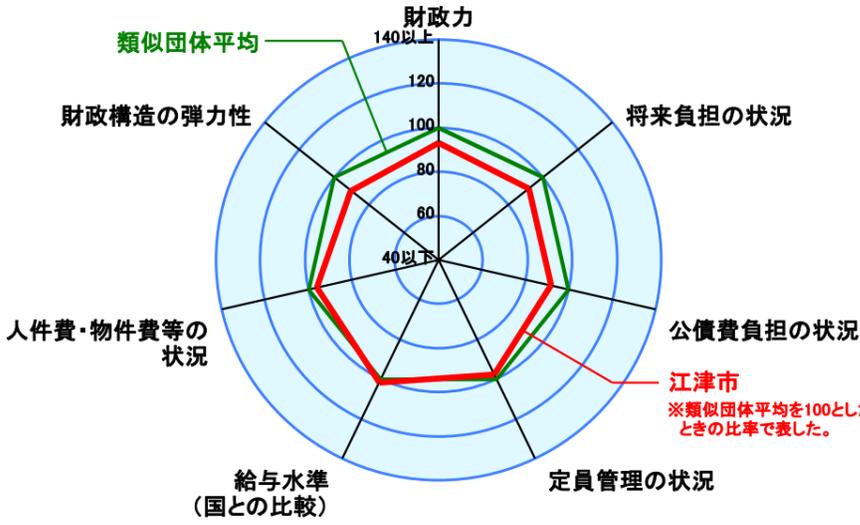
# 市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)



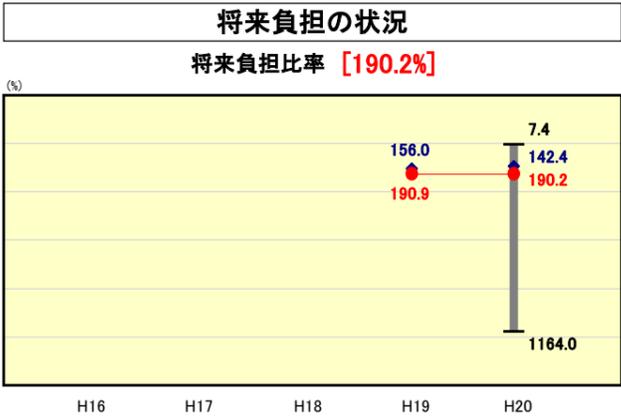
● 当該団体値  
◆ 類似団体内平均値  
T 類似団体内の最大値及び最小値

類似団体内順位 93/129  
全国市町村平均 0.56  
島根県市町村平均 0.29

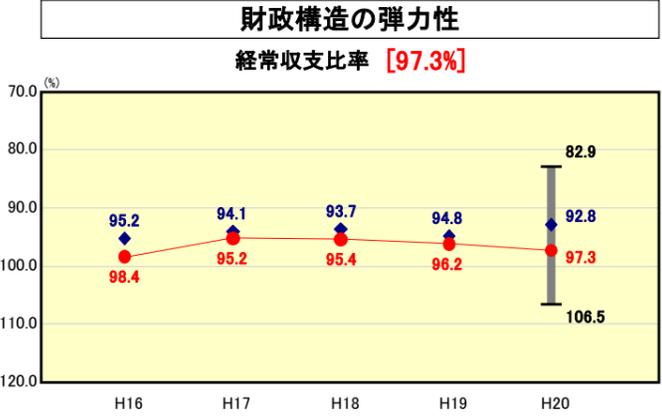
人口	26,684	人(H21.3.31現在)
面積	268.51	km <sup>2</sup>
標準財政規模	8,311,020	千円
歳入総額	16,455,757	千円
歳出総額	16,055,866	千円
実質収支	165,890	千円



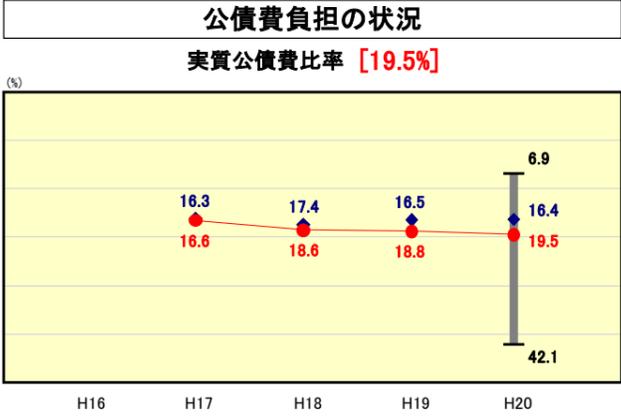
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



類似団体内順位 104/129  
全国市町村平均 100.9  
島根県市町村平均 208.3



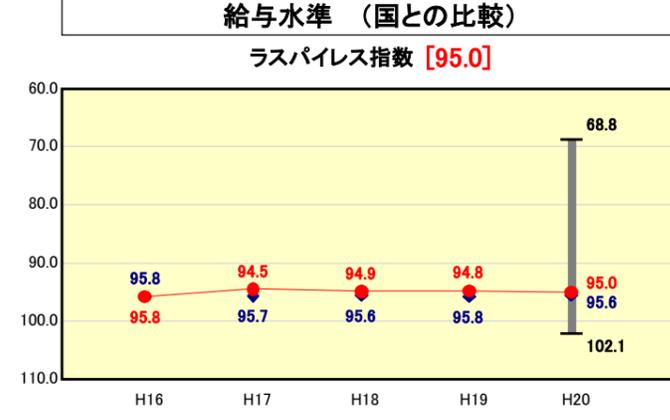
類似団体内順位 107/129  
全国市町村平均 91.8  
島根県市町村平均 91.6



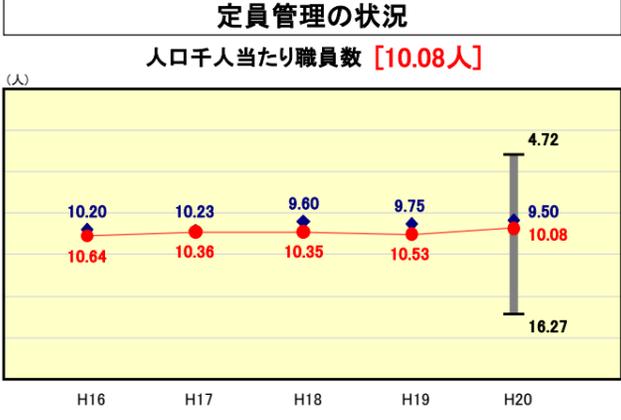
類似団体内順位 100/129  
全国市町村平均 11.8  
島根県市町村平均 21.3



類似団体内順位 86/129  
全国市町村平均 114,142  
島根県市町村平均 143,227



類似団体内順位 51/129  
全国市平均 98.4  
全国町村平均 94.6



類似団体内順位 79/129  
全国市町村平均 7.46  
島根県市町村平均 9.75

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

## 分析欄

○財政力指数  
大きな企業も少なく、基幹産業の不振などで財政基盤が弱く、類似団体平均を下回っている。近年の景気低迷の影響もあり市税の伸びは見込めないことから徹底した歳出削減を行い財政健全化を図る。

○経常収支比率  
公債費の繰上償還(H20.21実施)や職員等の給与カット(H15から実施)を行っているため、人件費や公債費にかかる経常収支比率はやや改善している。前年度に比べ1.1ポイントも上昇している原因としては後期高齢者医療事業特別会計への繰出金(前年度は老人保健医療事業特別会計)が増加したことによるものである。また、整備を進めてきた下水道事業において市債の償還額が増加したことに伴う繰出金の増加が見込まれるため、整備計画の見直しを行うとともに経常経費全般についても更なる節減を図る。

○ラスパイレズ指数  
平成15年度からの財政健全化により給与水準の引き下げをおこなっており類似団体平均を若干下回っている。また、集中改革プランによる職員数の削減を進めており総人件費の抑制に努めている。

○将来負担比率  
近年、集中的に社会資本整備を行ったことにより市債の発行が増加し類似団体平均より高くなっている。平成20、21年度と繰上償還を行うなどして改善に努めている。

○実質公債費比率  
将来負担比率と同様に類似団体と比べ高くなっている。今後は市債の新規発行を抑制していく必要がある。

○人口千人当たり職員数  
合併による職員の増もあり、新規採用を行わないなどによる職員数の削減、また、保育所の民間委託を行うなどしているが、類似団体と比較して職員数は多い状況にある。今後も公立施設の廃止、統合、民営化などで改善を図っていく。